

SSH 事業「ぼっけー で一好き♥里見川」 2015. 6. 26(金) 里見川環境改善プロジェクト通信

「身近な水環境の全国一斉調査」に参加しました！！

6月5日は「世界環境デー」です。その日に一番近い日曜日（河川の水質は、平日に比べて日曜日の方が良好なのです。）に、年1回「水環境の全国一斉調査」が実施されています。この全国一斉調査は2004年に開始され、今年で12回目。各地区活動が継続され深められ、去年は792団体が参加し、日本全国北海道から沖縄県まで5,544地点の河川で水質調査が行われました。簡単な調査キットを用いて全国で一斉に水環境調査を行い、その調査結果をわかりやすいマップとして表現することで身近な水環境を知ることが目的です。

2014年の水質調査の全国的な結果としては、西日本では統一前日の大雨による増水で水辺に近寄ることができない地点や、東日本の各地が豪雨となり中止せざるを得ない地域もあったようです。調査団体本部には、「調査の実施が可能な地域においても、通常時と水の水質が変化し調査の意味がないのではないか」という意見が寄せられたようです。しかし雨により水質が悪くなったり逆に良くなったり、あまり影響が出なかったり、などという面も含めた調査が進むことにも意義のあることだと思います。水質調査の結果としては全体としては激しい変化ではありませんが、水質汚染が年々進んでいることもわかっています。

今年6月7日（日）に実施されました。本校も鴨方中学校の生徒・先生方とともに参加し、里見川とその支流を13地点調査しました。今年で4年連続の参加となりました。水質調査の結果を見るとCOD（化学的酸素要求量）の値から、年間比較をすると水質は大きな変化はなく上流ほどきれいで下流ほど汚れていることが分かりました。今回の調査をとおして、きれいな水環境を守っていくために私達に一体何ができるのか、そのようなことを考えるきっかけとなりました。



☆調査に参加してみて

～アンケートより～

- ・里見川の生き物を調査してみたい
- ・もうすぐあるコラボ授業に向けての予習にもなったし、今の里見川の状況をよく知ることができたので良かった
- ・川がきれいになってきたように見えたので、汚さないようにしたい
- ・パックテストで水を吸って色の変化を見て、検査するのが楽しかった
- ・水を大切にし、川や海などについてもっと考える必要があると思った
- ・下級生と接するための心構えを学べたと思った
- ・里見川をホテルの住む川にしたいと思った
- ・これからはどんどんゴミを拾おうと思う
- ・源流付近はすごくきれいだということが分かった
- ・生き物がたくさんいて、いいなあと思いました。でも、もっときれいにできると思います
- ・もう少し汚いかと思っていたら、水がすきとおっていた
- ・ビニール袋などのゴミがういていたのでゴミを川に捨てるのはやめなければいけないと思う
- ・今回の水質調査ではじめて見ることもできた生物もいた

きれいな里見川にするために、一緒に考えよう！



きれいな川を
守っていこう!!

「ぼっけー で一好き♥里見川」川教室のお知らせ

第1回川教室 ～みんなで作ろう！里見川魚図鑑～

7月23日（木）13:30～15:30

- 内容① 里見川で魚の採取
② 魚の同定

第2回は11月7日（土）に実施予定

